

決算報告書

第21期事業年度

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

令和6年度 決算報告書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

(単位：百万円)

区 分	予 算	決 算	差 額	備 考
収入				
運営費交付金	26,963	28,359	1,396	(注1)
うち補正予算による追加	0	420	420	
施設整備費補助金	2,462	2,329	△133	(注2)
補助金等収入	949	1,516	567	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	39	39	0	
自己収入	166	249	83	
雑収入	166	249	83	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,471	5,577	2,106	(注5)
引当特定資産取崩	388	984	596	(注6)
計	34,438	39,052	4,614	
支出				
業務費	27,517	27,018	△499	
教育研究経費	27,517	27,018	△499	(注7)
施設整備費	2,501	2,368	△133	(注8)
補助金等	949	1,516	567	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,471	4,408	937	(注10)
計	34,438	35,310	872	
収入－支出	0	3,742	3,742	

端数は四捨五入により整理されております。

なお、各項目の端数整理の関係から計が一致しない場合があります。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階で予定していなかった前年度からの繰越し、追加予算の交付を受けたことにより、予算額に比して決算額が 1,396 百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、年度内未完了により翌年度へ繰り越したこと等により、予算額に比して決算額が 133 百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の交付を受けたことにより、予算額に比して決算額が 567 百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、為替差益等により、予算額に比して決算額が 83 百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階での見込みよりも受託研究による収入が多額となったこと等により、予算額に比して決算額が 2,106 百万円多額となっています。
- (注6) 引当特定資産取崩については、予算段階での見込みよりも減価償却引当特定資産を財源とする資産取得が増加したことにより、予算額に比して決算額が 596 百万円多額となっています。
- (注7) 教育研究経費については、令和6年度に実施予定であった事業の一部の令和7年度への繰越し、翌年度以降の固定資産の購入に備えて減価償却引当特定資産を計上したことなどにより、予算額に比して決算額が 499 百万円少額となっています。
- (注8) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が 133 百万円少額となっています。
- (注9) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が 567 百万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、予算段階での見込みよりも受託研究による収入が多額となったことに伴い執行が増加したこと等により、予算額に比して決算額が 937 百万円多額となっています。